



医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新 高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院 2015年◆秋号(2015年10月発行)

Vol.51

季節の写真館 子どもに人気の大山街道の大釜 (明治から続く老舗の看板となる大釜：高津区二子1丁目11-23)



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

地域医療に貢献する急性期病院を目指して

病院長 小林 進



厚生労働省は、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」において、病床機能報告制度を創設し、平成26年10月1日から施行しました。

病床機能には、高度急性期機能、急性期機能、回復期機能、慢性期機能という4つの病床機能があり、当院（総合高津中央病院）では病院全体で急性期機能を選択しました。急性期機能を選択した病院では平均在院日数、重症度・看護必要度の基準が決められており、急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する事と定められております。この病院に課せられた基準を満たすためには、患者さんの在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能、特に、急性期を経過した心疾患、脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者さんに対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に

提供する機能（回復期リハビリテーション機能）を有する近隣の医療機関と密な連携を行う必要があります。

患者さん、ご家族、近隣の医療機関との間に入り、密な連携と入退院業務を行う部門であるPFM（Patient flow management）部門を昨年の10月に立ちあげ、当院1号館1階受付に設置しました。並行して、今年の3月には心臓血管センターを立ち上げ、救急医療に重点を置いた方針を打ち出しました。最近では月平均200件前後の救急搬送があり、入院患者数の増加等、病院内の環境に大きな変化が起こりつつあります。

このような変化に対応し、効率の良い安全な医療を行うために平成28年3月から電子カルテを導入することにしました。電子カルテにスムーズに移行できるよう導入にむけて現在準備を進めております。

ドクター紹介

新任です!! よろしくお願ひします!!!

名前

ほし ただしげ
星 忠茂



卒業大学

福島県立医科大学

卒業年度

平成19年

専門領域

整形外科一般

資格等

日本整形外科専門医

自己紹介

10月より整形外科にて勤務させていただきます。よろしくお願ひいたします。

名前

にいくら せいいち
新倉 勢市



卒業大学

昭和大学

卒業年度

平成25年

専門領域

整形外科一般

自己紹介

整形外科の新倉です。
10月からよろしくお願ひします。

『地域医療連携懇談会』開催のお知らせ



加藤理事長の挨拶



小林病院長の挨拶



講演会の様子

皆さまの御支援の下、当懇談会も4回目を開催する運びとなりました。昨年度までは高津区、中原区、宮前区、多摩区で開業なさっている先生方を中心にご案内してまいりましたが、本年度は範囲を拡張して川崎市、幸区、麻生区の先生方にもお越し願ひたいと考えております。

今回も講演会と懇談会の二本立てですが、泌尿器科部長 大道（だいでう）より「前立腺肥大症について」と題して昨今の動向や当院での取組みについてご紹介する予定です。殊に男性にとっては決して他人事ではない話、是非とも足をお運びください。

会の詳細につきましてはすでに9月中にご案内しておりましたが、10月中旬時点で約60名の方々から出席の御返答を頂戴しており（まことに有難うございます）、職員を含めて100名以上での開催を見込んでおります。

なお、当日のいわゆる“飛び入り参加”も大歓迎です！「たまたま近くを通った」「少し時間ができた」「やっぱり出席できそうだ」「実はちょっと興味がある」等々、御都合がよろしければお立ち寄りいただき、ぜひとも当院の懇談会の雰囲気をお楽しみください。

職員一同、皆さまとお会いできることを心待ちにしております。

◆開催日時

11月 6日（金）

19：30～講演会

20：00～懇談会

◆開催場所 ホテルKSP



懇談会の様子

※写真は昨年の開催模様です。

◆秋期総合防災訓練を実施！10/8(木)◆

「職員召集訓練」「深夜大地震と火災発生想定
の総合訓練」を実施！

【職員召集訓練】

「大地震により公共交通機関がSTOP！」
その場合、まずは近隣の職員が勤務先
である病院に徒歩か自転車で駆け付け
ることになっています。今回は、26名
の方が召集訓練に参加しました。「徒
歩で60分・自転車で35分」が最長所要
時間でした。



【深夜大地震と火災発生想定 の総合訓練】

今回は深夜1時での、大地震と地震直後の病棟火災発
生を想定した総合防災訓練を実施しました。地震の揺れ
がおさまってから、警備員による非常放送と消防署通
報、当直医師（ハウプト）による災害対策本部設置、当



直師長による病棟巡回、事務当直
による自衛消防隊編成指示と編成
隊による初期消火、各病棟の看護
師などによる患者誘導避難、そし
て被害状況の災対本部への報告、
訓練計画に基づき実施されました。



実施後、参加者および防災対策
委員による反省会が行われ、いく
つかの課題が提起されました。

次回の訓練および“万が一”に備えて「災害対策マ
ニュアル」を整備していきます。

防災対策委員長 藤原良則



両親学級を再開いたします。

妊娠・出産についての不安
や疑問を少しでも軽減し、新し
い家族を迎えるための支援
をさせて頂くため、10月よ
り助産師による両親学級を再
開することにいたしました。

10年前より集団の母親学
級から妊娠後期に個別の保護
指導を行う方法に変更し、妊
婦さんに携わって参りました。
妊婦さんおひとりおひとり
と直接関われる反面、妊娠
初期から助産師が携わる機会
は多くありませんでした。妊
娠初期から両親学級に参加し

て頂くことで、
“異常分娩のリス
クを軽減し安心・安全なマタ
ニティライフを
が送れる”“出
産予定日が近い
妊婦さんとの仲
間づくりの場”
になればよいと
考えます。

両親学級のご案内

妊娠中をすこやかに過ごし、安心して出産を
迎えていただくため産院では両親学級を開催しております。
妊娠・出産についての不安や疑問を、
少しでも減らし、新しい家族を迎えるための
ご支援をいたします。

日時 2日編で1コースとなっております
①10月3日・11月21日
②11月7日・12月19日
③12月5日・1月16日
④1月9日・2月20日
⑤2月6日・3月19日
すべて土曜日 10:00~12:00

場所 3号館3階講義室

対象 当院でご出産予定の妊婦さん(初産婦さん)・ご主人

1コース2日間とも受講可能な方

第1回目受講時妊娠22~26週

費用 1コース2,000円(ご主人の参加不参加問わず)

資料・お茶代含む

内容 1回目 妊娠編 妊娠中の過ごし方 食事・体重管理 など

2回目 出産編 お産の経過 呼吸法・リラックス法 など

申し込み方法 産婦人科外来窓口にてお申し込み下さい

※定員になり次第受付終了とさせていただきます

5階産科産科 スタッフ一岡

一両親学級の内容一

- ＊開催日：毎月第1・第3土曜日 10時～12時
- ＊1コース2回：1回目「妊娠編」
2回目「出産編」（1回目の受講
より約6週間後に開催）
- ＊対象：当院で出産予約された初産婦さんと
ご主人（事前の予約が必要です）
- ＊参加費用：2,000円（1コース1組）
- ＊主な内容：「妊娠中のマイナートラブルの
対応」「体重管理」「妊娠中の
栄養」「お産の経過」等

★詳しくは当院産婦人科外来に掲示中のポスターをご覧ください。

糖尿病教室開催のお知らせ

平成27年度第2回の糖
尿病教室が9月5日より
4回シリーズで開催され
ました。今回の食事療法
ワンコインランチは“食
事療法を美味しく！楽し
く！”をテーマとした食事会でした。とてもた
くさんの方が参加してくださいました。



そして11月には、第3回糖尿病教室が下記
日程にて開催されます。糖尿病の最新情報から
運動療法の実演と盛りだくさんの内容で開催い
たします。血糖値の気になる方、療養中の方、



是非一度糖尿病教
室へいらっしやい
ませんか。私たち
糖尿病教室開催
チームがサポート
いたします。

11月7日・14日・21日・28日 14:00～15:30

糖尿病の診断と治療 糖尿病の検査
日常生活について お薬について
運動療法 食事療法について

TEL044-822-6133 栄養部（安田・阿部）

おしっこは気になりませんか

泌尿器科 部長 大道 雄一郎



今年8月に当院泌尿器科に着任しましたが、彼岸もすぎ、すっかり秋めいてきました。徐々に涼しくなってきましたが、少しおしっこで気になることはございませんか？

健康番組でもよく取り上げられていますが、急に尿がしたくなり我慢できない、尿が近い、夜も何回かトイレに起きる、トイレの直前で漏れてしまうなどの症状は、大丈夫でしょうか。このような症状がありますと、過活動膀胱が考えられます。我が国では、40歳以上の方で、8人に1人の方がこの症状を持っていると言われており、加齢とともに増加しています。男性の方では、50歳を過ぎますと、尿の勢いが悪い、尿の切れが悪い、残尿感や頻尿がある、夜も何回かおしっこに起きる、排尿した後に漏れてズボンが濡れてしまう、等の症状はありませんか？このような症状は、前立腺肥大症の兆候です。まずは受診して調べましょう。前立腺肥大症は、色々な治療法があり、患者さんの症状や前立腺の大きさ、患者さんの

ニーズ等に合わせ、治療を選択します。最近では、それぞれの症状に対して十分に効果が期待できる薬が開発されています。また、手術を希望される方には、当院では生理食塩水を灌流液に用いた経尿道的前立腺切除術という手術を行っております。この手術法は、従来の灌流液を使う手術より低ナトリウム血症等の合併症が少ない利点があります。また、前立腺癌は、2020年には男性の癌では、肺癌に次いで2番目に多い癌になると推測されています。前立腺肥大症から前立腺癌になることは決してありませんが、一緒に存在することがあります。ぜひ、前立腺肥大症とともに調べることをお勧めします。



おしっこのこととなりますと、特に女性の方は、少し恥ずかしくて泌尿器科を受診することにためらいがあると思います。当科は毎日外来を開いており、水、土曜日以外は午後も外来を行っております。スタッフ一同、親身に診療を行っておりますので、ぜひ、おしっこで悩みがありましたら、気楽に受診してくださいますようお願い申し上げます。

おしっこのこととなりますと、特に女性の方は、少し恥ずかしくて泌尿器科を受診することにためらいがあると思います。当科は毎日外来を開いており、水、土曜日以外は午後も外来を行っております。スタッフ一同、親身に診療を行っておりますので、ぜひ、おしっこで悩みがありましたら、気楽に受診してくださいますようお願い申し上げます。

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

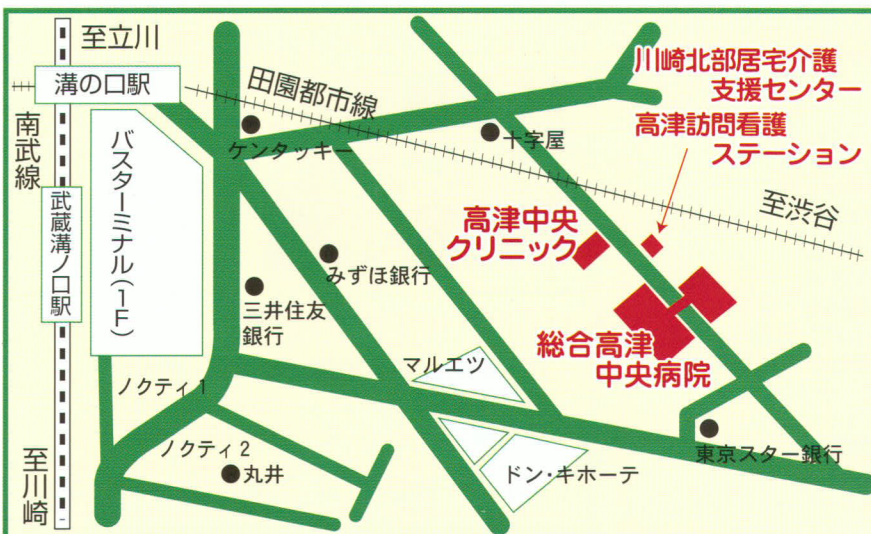
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)